

児童発達支援事業所における自己評価結果表

公表:令和 6年 4月 23日

事業所名:リトルジェム2nd

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		・定員は10名だが、受け入れを午前と午後で5名ずつ受け入れているため、十分なスペースが確保できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1		・児童数5名に対して、4~5名の職員配置となっているので、ほぼマンツーマンの対応ができる。 ・専任職員を増やしてほしい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6			・部屋数が少なく、分かりやすい構造になっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			・毎朝清掃をしており、担当する清掃箇所が毎回変わるように設定している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			・常に業務改善を意識し、現状確認と改善を行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			・毎年度末に集計し、いただいたご意見をもとに業務改善につなげている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		1	・新年度4月にホームページで公表している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	・第三者による外部評価は行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・全体研修の機会が少ないので、もっと増やしたい。個別で外部の研修へ参加したり、オンラインでの研修は行っている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			・担当制による支援ではないため、全職員が児童の様子を把握しており、色々な角度からの意見を反映させることができている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	5		・令和6年3月より、発達評価シート(TASP)を導入している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			・個人の特長、特に強み(長所)を見出し、支援していくことが大事

	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にはあらかじめ立案された活動を行っているが、その日の子ども達の様子や要望などに応じて、臨機応変に対応している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・適宜野外活動を取り入れているのがよい。 ・曜日によって活動が固定しないように、プログラムを組んでいる。
適切な支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・自由遊びも含めてそれぞれの興味関心を確認して支援に生かす。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼で前日の利用児童の様子や当日の支援内容などの情報共有を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・次の日に前日の活動を点検し、問題点を共有している。 ・支援終了後にはできないが次の日の朝にはできている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の支援・ケア記録で確認している。 ・支援記録に基づいて、検証や改善が必要な事は朝礼で話し合い、支援の向性を決めている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、児発管が参画している。
関係機関や保護者との連携	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・市の保健こども課や児童相談所とも連携を図り、支援している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供書など書面による情報提供と日々の送迎や電話連絡により相互理解を図っている。 ・移行支援シートで共有できている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・就学支援シートも提供や見学会に同席して情報交換を行っている。 ・見学に同行したり、就学支援シートで共有できている。

175	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			・併用事業所から助言をいただいたり、保育所等訪問支援事業所に報告書を提供していただいたりしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	4	・交流の機会を作りたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1		・子ども部会や障がい児福祉ネットワーク会議に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・毎回情報提供を行い当日の活動内容や今後の支援や発達課題を共有している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	1	3	・適宜相談に応じている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・重要事項説明書の中に記載されており、できるだけわかりやすく伝えるようにしている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1		・保護者会としておしゃべり会を開催したが、都合がつかない方が多かったので、開催の機会を増やしたい。 ・年2～3回あっていいかもしれない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・できる限り対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・アプリやお便りを通じて、定期的に発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6			・担当者会議以外では外部に持ち出さないようにしている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・持ち物の準備が苦手な方のために、リストをラミネートして療育用のバッグにつけるなど対応をしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	2	
		41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	1	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・絵カードを使った説明の後に行動に移して訓練を行っている。

非常時等の対応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・ファイリングして情報共有し、その後の対応や対策等を職員で話し合っている。 ・もっと些細なことでも記録を残し、共有したい。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は全体研修とオンラインで個別の研修を実施した。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・必要な場合は保護者に了承を得て、支援計画に記載している。